

刊夕 日五十月二十



日刊日曜日 日休月一ヶ月廿五 郵税十五錢 郵費一 行四十 場所指定 二十錢 發行所 牛谷政 新島平町大町二三 新島平町大町二三

座講識常
パーマントは永久の
又は不變の云つた意
ふ一合居合はせたと云
ふ工合でなくパーマ
ントらしく見えたなど
と云ふ、パーマント
も大同小異の謂で永久
に恒久にと云つた意だ

平町鐵工業の發展

今日海軍部の視察

嘉納機關大佐外敷氏出張
各工場の設備を調査

平町に於ける近年の鐵工業の發展は實に目ざましいもので本縣下では勿論東北にも唯一を屈せられ製鐵類其他遠く青森地方からの注文に接し最近主務省公認の組合を創設されるなど益々其の設備を整へて町當局及び商工組合と協力軍需工業の部分品作製等をも引受くべく運動の結果昨十四日夕海軍航空隊から左記の諸氏來平今十五日早朝から井上助役、平商工會幹部、河田鐵工

改正案が實施され、ば石城の酒で二萬圓の増収

一萬四千七百石の醸造に左黨から六十六萬圓

平稅務署管下石城郡一圓の酒造石高は一萬四千七百石で本年の仕込み高も所記に大差なく此の稅額五十五萬圓に達し四期に分けて醸造家から納入される
第一期一萬四千六百五十四圓二錢(七月卅一日)
第二期一萬四千六百四十四圓八錢(十月卅一日)
第三期一萬四千六百四十四圓八錢(一月卅一日)
第四期一萬四千六百四十四圓八錢(四月卅一日)
第三期以降二期と同額で三期(二月廿八日)第四期(三月)

平商業校の移轉地

鎌田山は絶望らし

第四校協か四軒町の北裏か
十七日委員会で再討議

平町商業學校の移轉改築は敷て再検討をなす筈であるが鎌田の決定に悩んでゐるが来る十七日午後一時右調査委員會を開催し、年度内に之れを開催し、年度内に之れを決して明年年度に諸工費を計上したい方針の下に各候補地に對する各派の主張に對して

賊の蔓る歳末に

犯罪豫防週間に 官民協力の豫防と檢舉

來る廿一日から廿七日まで

縣下一帯に行はれる本月二十日では檢束困難のものが少なく一日から二十七日に及ぶ犯罪豫防週間は目下各署を擧げて施行準備中であるが毎年々末に於ける各種犯罪者の跋扈跳梁はきまきまりの縣でも特に當期間を撰まれたらしく社會生活の複雑化に伴ふ犯罪者の増加は其の手段方法も漸次精緻なものとなつて警察力のみ

九ヶ町村の連署で

縣道改修の陳情

入遠野村地内の約十町を
愈よ明年度に施行か

石城郡入遠野村の大字大平、幸、青年團長三瓶友一、同副團長小沼清之助氏及び三坂村の代表數名が昨十四日出縣交遊關係町村の上遠野、澤渡、永戸、湯本、磐崎、渡邊、植田並に東白川郡宮本村九ヶ町村の連署を以て之れが改修方を縣土木課に陳情したが東北振興費が其の他に上り縣でも明年年度施行に努力されるもの、由であるが工費は少なくて一萬五千圓を要するであらうと

現役兵の無錢飲食

憲兵隊の捜査で所在を突止め
調べて見たら在郷軍人の制服

岩手縣岩手郡梁川村大字根田、茂二八細谷金三郎(三)は去る十月二十日盛岡市仁王第一地割字内九二九料理店高橋まつ方へ現役軍人の制服制帽を登録し金五圓餘の無錢飲食をなして逃走した被害者方の訴へで盛岡憲兵分隊では嚴重なる調査の結果同人が目下石城郡好間村で炭礦坑夫をなしていることを突き止め同隊からの移送により昨十四日平野署に逮捕されて取調べを受けたが無錢飲食はしてゐるが現役軍人ではなく演習召集のため弘崎三十一聯隊に入隊の際盛岡市に於て在郷軍人の制服で前記五圓餘の遊興を支拂はず逃

土地賃貸調査

異動僅少

田畑だけは下る

平稅務署に於ける土地賃貸の繼續調査は去る十三日平町の同調査を殿りとして漸く外部の調査を終つたが法規の改正によつて著しき異動あるものは米價その他農産物價の變動により田畑の賃貸料は相當に下降する模様なるも宅地の如きは十年前に比して殆んど變りなく平町は繁榮中心地の異動を認められる若干地と新市街を形成された小部分に變動

水道委員會

會長改選

明十六日午後一時

石城郡酒造組合では組合長四家又一氏の満期改選を昨十四日の總會で行ひ滿場一致を以て副組合長である小沼清之助が副會長に後任に決定したが副會長は近く開催する評議員會に於て新任會長と協議の上決定すると

八ヶ町村聯合農産品評

明日から平町で

明日から平町で

平町外七ヶ町村農會聯合農産物品評會は展覧の如く愈よ明日から三日間平野の會館に於て開催されるが出品は豫期以上の優秀揃へで一千點を超え来る十八日褒賞授與の式を舉ぐる筈

鹿島村で青年學校の後援會組織

石城郡鹿島村では今回青年學校の後援會を組織し昨十四日總會を開いて會長に軍人會長の赤坂稔氏、副會長に青年分團長の新妻一行氏、幹事に各大字の分團長を決した

平の新年宴會

平町主催を以て毎年行はれる新年祝賀名刺交換會は一月一日午後一時から同町樂樂館に於て催されるので役場では既に其の準備中である

喜多流初詣會

平町に於ける諸會同好喜多流稽古會は昔洋會、平鐵道喜多流會と合同初詣會を一月二日午後一時から鐵道クラブに於て

平町の水道委員會

明十六日午後一時

小窃盜

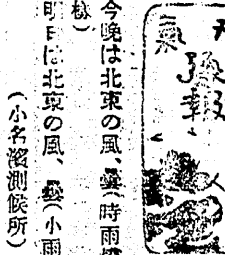
石城郡内郷村の木宿宿止宿北會津郡上荒井村の新田生れ神樂打ち山寺定雄(三)假名は去る十三日夜内郷村御座若松の方から白米七升を窃取し平野署に檢束取調べにより數件の餘罪を白日した

佐川吳服店へ賊

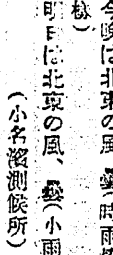
平町三丁目佐川吳服店方へ去る十日夜賊忍び入り反物五十反價格五十餘圓を窃取逃走したので目下犯人檢束中である

テンカン病者

肥溜へ轉死
今朝鹿島村で



石城郡鹿島村の豊間字原町橋本辰造方同居人新湯縣生れの三才姉還藤まつ(三)は今十五日午前八時睡用便中テンカンを起して肥溜めに轉死した



今晩は北東の風、曇時雨候
明日は北東の風、曇(小雨)
(小名濱測候所)

畜業方

本縣經濟部 31

緬羊講座

(一) 植物中毒症
 【原因】本病は馬酔木(アセキ) 羊躑躅(山ツ、ジ) 及びハナヒリ(木ウジコロシ) 等の有毒植物を誤食して起る疾病なり、

【症候】此れ等の中毒の場合には緬羊は頭、耳を垂れ又左右に頭を振り、切齒呻吟口角より泡沫を吐出し嘔吐を催し緑色の食塊を吐出す痲痛の發作あり苦悶し四肢を開帳す、歩履マンサクとなり遂に起立に絶へず横臥し四肢及び鼻翼等は厥冷し結膜充血等の諸徴を呈す、

【治療法】直ちに單酸五瓦を頓服せしめ又牛乳二、三合を飲ましめ、次に下劑として芒硝又は濁利鹽五〇瓦を水に溶かし頓服せしむる外、更に石鹼水または食鹽水の洗腸を行ふ、重症に對しては硫酸アトロピン〇・〇二乃至〇・〇三瓦の皮下注射を行ひ快復に向へば健胃消化劑を投與するを良しとす、

(二) 寄生虫病、
 【原因】本病は種々なる寄生虫により起れども最も多きは胃虫と條虫より來たるもの多く、又本病は緬羊飼育上最も注意を要すべき疾病にして治療より寧ろ預防をなすべきものなり、

【症候】胃虫症に於ては榮養障礙を來たし露出粘膜蒼白となり元氣なく鼻動不活潑被毛光澤を失ひ漸次瘦削し又頸凹、腹の下部等の皮下に水腫を來たし衰弱して遂に斃る。

各専門醫擔當

磐城共濟病院

院長 醫學博士 久喜部谷長
 電話 四一六番 町平

お知らせ
 ドクミの
 おでん
 かん
 酒
 風流一品
 料理致します
 ミツ御酒に
 湯豆腐サイビス
 郵便局西側通り
 南町ニカゲ

お醤油は ヤマフル

醤油味贈
 たひら正宗
 鯉節食料品

山崎合名會社
 電話 一七〇番
 山崎與三郎

明治生命磐城代理店

産科、婦人科

根本醫院

入院隨時
 手術室完備
 根本 貞雄
 根本 莊次郎
 平町南町五二 電話三四番

七五三御祝用

大特價奉仕

お可愛らしい
 ラシャオーバー
 ¥4.00ヨリ
 ¥7.00マデ
 其の他身飾品種々御座います

平4 ツルヤ 電140

産科 婦人科 院長 長木村寅次郎
 醫學博士 内木宗八
 藥劑師 大岩俊雄

平町新川町九一
 入院隨意
 病室完備
木村病院
 電話一六四番

諸毒下り大妙藥

安流丸

平町五丁目
 山野遠藥局

食事 喫茶 酒場を兼ねた

レストラン

ザロン

平町 電話 352

和久井屋

平町紺屋町

藤沼醫院

電話 五〇七番

移轉お知らせ

今般スタチ才擴張の爲め左記に移轉仕り候間從前通り立の程偏にお願ひ申上候

平町田町五番地(三丁目北邊通り)

齋藤寫眞館
 電話(四)二七二番

薄利多賣 親切第一

各種自轉車 中古車
 全リヤカー 部分品
 販賣及び修繕

今評判の 自轉車店
トキワ商會
 東京愛輪自轉車代理店
 平町六丁目(火の場橋下)

新いわき新聞社

高屋

平町

外科一般 内臓外科
 レントゲン科 泌尿器科

北川外科

平町新川町二七(電四六四)
 醫學博士 北川芳夫
 技師 小林良次